

# 令和元年度 生徒と市長のふれあいトーク記録票(村上中等教育学校)

と き: 11月8日(金) 14:15 ~ 16:00 会場: 同校アッセンブリールーム

参加生徒: 69人 学校職員 5人

市役所職員4人 市長 合計79名

## ○生徒からのプレゼン

学校名	班	発言内容	答弁者	答弁内容
村上中等教育学校	1	これから10年後、村上市が抱えるであろう将来の問題について、その対策について考えました。村上市は平成17年から平成27年までの10年間で8,000人も人口が減っており、人口減少に伴い空き家も増えています。この空き家を町屋風にリフォームし、村上に興味のある人、住んでみたいと思う人に1週間、滞在していただくことを提案します。来訪者には観光業者と連携し、村上を堪能していただきます。この取り組みにより、観光客が増加し、さらには定住者が増加する効果が期待され、村上に活気をもたらすのではと考えます。		今取り組んでいることや、皆さんの思いが政策につながるのではと思うものなど、非常に興味深い内容がたくさんありました。  1班の空き家対策は、まさに喫緊の課題であります。現在、2,000棟くらいある空き家は、所有者がいて管理されているものもあればそうでないものもあります。空き家を再生し創業していただければ、空き家対策はもちろんのこと、経済活動に結び付き、関係人口も増えます。観光として起こした後、フォローアップもできる取り組みであれば幅広い対応になるのではと思いました。
村上中等教育学校	2	観光客に村上大祭をよりよく知っていただき、文化遺産になったおしゃぎりと伝統文化を多くの人に知っていただくことにより、未来に残るものとしていきます。おしゃぎりは市民が引きませんが、人口減少が進む村上では将来、引き手がなくなるのでは。実際、演奏する子供がいなく、参加できなかった町内があると聞きました。祭りに合わせて観光客にも演奏や甚句を学んでいただき、それぞれの町内に参加、もしくはおしゃぎり会館にあるおしゃぎりを観光客だけで引くことも検討してみても。その珍しさに宣伝効果も図られ、これからもずっとにぎわう伝統になると思う。		2班のおしゃぎりについての提案ですが、おしゃぎりを有する町内の課題であります。おしゃぎりは1日に12キロくらい動きますが、観光客が今、どの町内の屋台がどこにいるかわからないという話も聞きます。GPSをつけてルートマップに提示し、どこにいるか一目でわかる取り組みもおもしろいと思います。具体的におしゃぎりに関係性を持たせて観光客を引き込む提案は、各町内のご理解があればできるかもしれません。
村上中等教育学校	3	小・中・高校と地域学習をしてきたにもかかわらず、それぞれが結びつかず、何をしてきたのわからない。結果、専門的なスキルを身に着けても村上では活かせるかと思いき、他の地域で発揮している人もいるのでは。地域学習プランは、今まで小・中・高校、それぞれの過程を学び、より地域を理解した市内の大学生と教員が作ってみてはと提案します。一貫したプランで学んだ子どもたちは、広い視野と地域理解をもって進学し、世界、ものごと、そして村上を結び付け、全国や世界で村上とさまざまな関係を持たせる人材になりえるのではと考えます。		3班の地域学習についてですが、幼保小中と、生まれた時から高等教育までつなげていく、地元に対する誇りであったりアイデンティティをしっかりと持ってもらいたいと、まさに今取り組んでいます。皆さんが同じように感じてくれたこと、共有できたことがうれしいです。小中高の連携の中でしっかりと地域学習につなげてあげることにより、結果、その力が一人ひとりに宿るといった工程も含め、ぜひ参考にさせていただきたい。
村上中等教育学校	4	村上城といえば村上の歴史観点や様々な面から重要なものです。実現は難しいかもしれませんが、ぜひ復元してもらいたい。村上といえば町屋というイメージは定着していますが、もとは城下町であり、城があることにより村上全体が城下町としてアピールできると考えます。復元の資金は、インターネットでクラウドファンディングやふるさと納税で全国から調達します。村上の知名度が上がれば資金調達の問題はクリアできると思いますが、有効な手段です。古き良き歴史のある村上城を復元し、観光客が増えることにより、商店街の活気が戻り、持続可能な観光都市になり得ます。	市長	4班の村上城の復元は、私も夢です。残念ながら国の史跡になっていますので、しっかりと文献や設計図に忠実に復元しなければならぬため、大きなハードルがあります。できるメンテナンスは施していますので、城下町としてのモチベーションはこれからもベースとして持っていき、専門家の中でも評価いただいている村上城を持つ誇れる街として、しっかりと守っていきたいと思います。
村上中等教育学校	5	村上を訪れる人がそれぞれの視点で魅力に気付いてもらう企画を考えました。地域学習では、村上のほかの地域に比べて多くの地域財産を有していることを知りました。だけど、それをすべて生かし切れていないのではないかと。市内の店舗と連携し、観光ルートウェブサイトを作り、ここに来て何を見て何に触れたいかアンケート形式で診断し、最適な観光ルートを提供できるようにできたらと思う。また、QRコードやクーポン発券などのサービスも加え、村上が一丸となって気軽に訪れられる場所を目指し、地域財産をフル活用できるようにしてほしいです。		5班は現状把握がしっかりされています。これからどういうニーズに的確に対応できるか、IT企業巻き込むことは、まさにこれからの時代の取り組みであります。今、物理的な距離感が全くない中で、ITが進めばタイムラグもなくなっていきます。悠久の伝統文化とICT・IOTを融合させることは、皆さんも得意な分野だと思いますので、参考にさせていただきながら、私たちもしっかりと取り組んでいかなければと思いました。
村上中等教育学校	6	これまでになかった視点で村上の魅力を見直し発信することを考えました。今、観光資源にばかり目が行き、伝統的な無形の文化に気づけない人が増えているのでは。それは伝統の消失になる問題です。数ある村上の伝統を題材にしたアート作品のコンテストを開催してみても。結果、村上の知名度が上がるとともに、訪れる人が増え、地域経済が回っていく効果が考えられます。制作場所の確保やホームページの開設、パンフレットの作成やスポンサーの獲得など、皆さんの協力をいただければ不可能が可能になります。		6班の提案ですが、そういう発想や視点はなるほどなど感じました。人口が減って高齢化が進んでいく社会にどう対処していくか。即効性があるものも必要ですが、そればかりでは皆さんが現役の時代になっている頃、この地域がどういうふうになっているのか。そういう点で、新たな視点を盛り込み、成功している事例を参考にしながら取り組むことも大切なことだと考えながら発表を聞いていました。

学校名	班	発言内容	答弁者	答弁内容
○生徒からの要望や意見				
村上中等教育学校	1	市長の名札は堆朱ですか。 今年オリンピックが開催され中で、外国人の観光客が増加します。村上市は特に台湾からの観光客が多いと聞きます。これは提案ですが、人形さま巡りや竹灯籠など、英語表記を入れてみては。	市長	台湾からたくさんの人に来ていただいています。瀬波温泉に宿泊する人は、平成29年度で1,800人ほどでしたが、平成30年度では7,000人ほどに増えました。率にしたら大きな伸びであり、瀬波温泉のキャパシティの中でさまざまなアプローチを経てそうなっています。 述べられた事業は市の主催事業ではありませんが、そういうイベントをバイリンガルにやっていくことは重要と思いますので、そこについては知恵を出しながらやっていきたいと思っています。
村上中等教育学校	2	村上駅に案内場を置くことを提案します。村上駅に案内板を見たことがないので、大きな板にアナログ的に作ったほうが私は惹かれますし、観光客も惹かれるのでは。	市長	村上駅にあったように記憶していましたが、QRコードやルートマップで自分のいるところの情報を読み取れる仕組み作りも良いのではと思っていますが、いろいろな取り組みをした方が良いというご提案でありますので、取り組めるものは取り組んでいこうと思います。
村上中等教育学校	3	村上には海水浴場が有名だと思っていますが、私は特に笹川流れが好きです。ただ、道が狭く、駐車場が少ないため、もったいないと感じています。駐車場を増やしてほしいです。	市長	エリアに耕作放棄地などがあれば、活用するののも一つの手段だと思いますが、再開発となると難しいのではと思います。景観を壊してはいけませんからね。ただ、笹川流れの観光地づくりは重要だと考えています。
村上中等教育学校	4	コストパフォーマンスや耐久性のこともありますが、村上堆朱をアピールするために、乗り物、車や電車の塗装に使うアイデアはいかがでしょうか。	市長	大変良いアイデア、提案だと思います。現に堆朱を塗装した車はあるらしいです。ただ、村上の堆朱は、手で彫りを加えてから漆を塗る木彫り堆朱です。 村上の木彫り堆朱は、長岡の造形大学と連携して、新しいジャンルの製品を開拓しています。また、今年就航したニューフェリー粟島に、村上の木彫り堆朱の装飾もあります。
村上中等教育学校	5	グルメストリートin笹川流れと題して、夏、笹川流れに来た観光客に、村上の食を楽しんでいただければ、1～2週間、村上の飲食店に出店していただき、そして出店した元のお店の方にも足を運んでいただくことをねらいます。	市長	良い考えだと思います。村上の老舗の店舗も含めてやっていただくことなどは一つの手だと思います。夏の岩カキ、ブランド化したズワイガニなど、村上に来ればいろんなものが食べられるという仕掛けは参考にさせていただきたい。
村上中等教育学校	6	瀬波温泉の香藝の里は、どのような用途として買われたのか。	市長	瀬波温泉地の中心地であり、そこを拠点としながら瀬波温泉をしっかりと活性化する施設としたいと思います。いろいろな提案をいただき、その提案を今、具体化できるか検討しているところです。 これまでも、夏まつりに夜店や盆踊りの会場で使用したり、スケートボード大会のパブリックビューイングの会場に使用してきました。恒久的な使用として何が一番マッチするのか、考えているところです。